

DG杯アジリティコンペリレー実施方法・ルール

JP1クラスのコース設営（障害数15～20台前後）

- ★ ハードルの高さはチーム最少クラスの犬の高さとなります
ただし3頭とも同クラスの場合は、ハードルを5cm下げて行います
- ★ 第一走者の犬がハードルを跳び、第三走者の犬が最終のハードルを跳ぶまでを計測します
- ★ それぞれの走者は「ハチマキ」でつないでいただきます
- ★ ハードル落下の場合は、ハンドラーが元に戻してから次の障害に行ってください
- ★ ハードル落下はジャッジが指示しますが、戻し忘れた場合は、落下したハードルまで戻り
次の障害に進んでいただきます
- ★ 「ハチマキ」はハンドラーが必ず首にかけてから競技を開始して下さい
また最終障害を終えてから、「ハチマキ」をはずすことができます
- ★ ハンドラーは競技中、手には何も持つことはできません
- ★ 「ハチマキ」が取れた場合はその場で着用し直してください
- ★ 「ハチマキ」は手渡しできない場合（犬同志の相性等）はイスの上でも受け渡し可能です
- ★ 障害の失敗（スラ抜け・トンネルに入らないなど）は3回までチャレンジ可能ですが、
3回目の失敗はポイントの減点となり（-10P）、次の障害に進みます
- ★ 順位はポイント制で、ポイントの高いチームが優勝となります
- ★ ポイントのシステムにつきましては、下記参照となります
- ★ リミットタイムは5分です、最後の走者まで競技は続けられますが、
記録は参考タイムとなります（順位には反映しません）

チームリレーポイントシステム

<席次ポイント>

1席 30P 2席 28P 3席 26P 4席 22P 5席 18P
6席～ 14P～（1Pづつ下がる）

<CRポイント>

10P

<チームCRボーナスポイント（チーム3頭ともCRした場合）>

20P

<完走ポイント（CRでなく、且つ失格しなかった場合）>

5P

<障害不通過（スラ・トンネルなど3回以上失敗した場合）>

マイナス 10P

<予想タイム近似ポイント>

競技後、ポイントの加算があります

たくさんのポイントを狙って・・・頑張ってくださいね～♪

Dinny's Garden